

令和6年度 観光・国際交流部組織目標

組織名	観光・国際交流部	部長	観光・国際交流部長 関川 丈彦
組織の目的・方向性	新潟の魅力と拠点性を生かし、積極的な誘客活動の展開とおもてなし態勢の強化を図るとともに、姉妹・友好都市をはじめとする世界の都市との交流を通じて、持続的な交流人口の拡大を図り、本市の拠点性向上と地域経済の活性化につなげます。		
(参考) 関連する総合計画における政策指標*	<ul style="list-style-type: none"> ・延べ宿泊者数 ・観光入込客数 ・新潟市は暮らしやすいまちだと思う外国籍市民の割合 ・新潟市は国際的なまちだと思う市民の割合 		

※政策指標…目指す都市像の実現や、総合指標の目標達成を図るうえで、各分野において特に重視する指標。各分野の政策指標は市役所全体で共有し、組織横断で目標達成に向けて取り組みます。

観光・国際交流部組織目標

観光・国際交流部では、本市が「訪れたいまち」として国内外の来訪者から選ばれるよう、本市の魅力と拠点性をはじめ、今年7月に見込まれる「佐渡島の金山」の世界遺産登録を最大限に活かしながら、県内外の自治体や関係団体と連携した誘客活動をさらに推進するとともに、来訪者の満足度向上と再訪を促進するため引き続き受入態勢の強化に努めることで、持続的な交流人口の拡大につなげます。

国際交流では、ナント市 15 周年、ハルビン市 45 周年との記念事業を始め、姉妹・友好都市等との交流促進を図ります。

在留外国人数が増加傾向にあることから、外国人との共生社会推進本部を立ち上げ、多文化共生社会の実現に向け取り組みを推進します。

重点目標

- 1 「佐渡島の金山」の世界遺産登録が期待される佐渡市と連携したキャンペーン及びプロモーションや、インバウンド・アウトバウンド双方を意識した新潟空港の利用活性化を図るほか、新潟空港と直行便で結ばれる就航地からの誘客活動に取り組みます。
- 2 「にいがた 2 km」区間を中心に外国人観光客を意識した案内環境の整備に取り組むとともに、古町芸妓などこれまでの魅力に加え、ラーメンや湯などの新たなコンテンツの充実を図り、おもてなし態勢を強化します。
- 3 観光動態調査を実施し、本市における今後の観光戦略に活かします。
- 4 多文化共生社会の実現に向けた取り組みを推進します。
- 5 姉妹都市・友好都市との多様な交流を促進します。

※重点目標における指標や取組状況は、各課組織目標をご覧ください。

評価

取組結果	重点目標の達成状況	目標数		達成数	

今後の方向性